











人工股関節置換術を受けられる方へ

様

	手術当日	手術後1日目	手術後2～6日目	手術後7～13日目	手術後14日目～退院		
入院日(手術前日)	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2～6日目	手術後7～13日目	手術後14日目～退院	
説明	<p>手術中、ご家族の方は3階家族待合室でお待ち下さい。 手術後、主治医より説明があります。</p> <p>手術は ： 頃～</p>	<p>約3～4時間で帰宅します。</p> <p>痛みが強い時は、痛み止めを使いますので、我慢せずにお知らせ下さい。</p> 		<p>《注意事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> 脱臼予防のため、内側にひねったり、深く曲げないようにして下さい。 体をねじらないようにして下さい。 	<p>手術後3週間で退院の予定です。</p> <p>退院後の生活について説明します。</p> <p>仕事の目途等については、主治医・理学療法士と相談していきます。</p>		
検査処置	<p>《手術前の準備》</p> <ol style="list-style-type: none"> 外しにくい指輪、マニキュア、ジェルネイル、スカルプチュア、まつ毛エクステンションは、入院前に外して下さい。 手と足の、爪を短く切っておいて下さい。 手術当日、入れ歯・眼鏡・コンタクトレンズ・貴金属類(時計・指輪・ピアスなど)は外して下さい。 手術当日、男性の方はひげそりをして下さい。女性の方はお化粧をしないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素吸入をします。(翌日まで) 傷口に管が入っています。 患部を冷やします。 背中に痛み止めの管が入る場合があります。(手術後2日目まで) 心電図モニター、自動血圧計をつけます。(翌朝まで) 	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります。 2日目 傷の管を抜きガーゼをあてます。 4日目 傷のガーゼをとります。傷の確認をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 7日目頃 採血があります。 ※ 採血の結果で下肢のエコーをする場合があります 	<ul style="list-style-type: none"> 14日目頃 股関節のレントゲン、採血があります。 		
注射薬	<ul style="list-style-type: none"> 現在飲まれている薬があれば、あらかじめご提示下さい。 眠れない時は安定剤ををお渡しします。 	<ul style="list-style-type: none"> 持続点滴 抗生剤の点滴(1回) 輸血をします。 	<p>1日2回(朝・夜)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 手術後2日目頃まで 2～6日目 血栓予防の内服があります。(夕食後) 	<p>地域包括ケア病棟に転棟していただく場合があります。</p>		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食まで普通食または病状に合わせた食事です。 夜9時以降は食事をしないで下さい。ただし水・お茶は飲みます。 	<p>食事はできません。</p> <p>水・お茶のみ、手術予定3時間前まで飲みます</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 腸の動きを確認後 食事開始となります。 朝～普通食 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴していただきます。 		<p>体をふきます(2回/週)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 傷の確認後、ガーゼの汚染がなければシャワーができます。(2回/週)(看護師が介助します) 	<p>《入院費概算》</p> <table border="1"> <tr> <td>70歳未満・3割負担</td> <td>約65万～68万円</td> </tr> </table> <p>※個室代(室料差額)や食事代、病衣代は、別途加算されます。 ※70歳以上の方、高額療養費制度についてお知りになりたい方は、別紙をご参照下さい。</p> 	70歳未満・3割負担	約65万～68万円
70歳未満・3割負担	約65万～68万円						
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 排便がなければ便を出す坐薬を入れます。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管が入っています。 排便はオムツを使用していただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子移動ができれば尿管を抜き、洋式のトイレが使用できます。 必要に応じて下剤内服または便を出す坐薬を入れます。 				
安静リハビリ	<p>理学療法士の問診と検査があります。</p> <p>人工関節手術をしたことがある方は、「インプラント手帳」をご持参下さい。</p> <p>安全に手術を受けていただくために、最低でも2週間以上前からの完全禁煙をお願いします。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 翌朝までベッドの上で安静にしてください。 <p>《出血予防のため》</p> <ul style="list-style-type: none"> 傷を覆うヒップバンドをつけます。(2日目頃まで) <p>《血栓予防のため》</p> <ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングをはきます。(退院まで) 両足を足台にのせ、足に持続して器械をつけます。(歩行できるまで) 血栓予防の内服をします。(術後2日目～6日目) 両方の足首と膝の運動を、積極的にしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 少しずつ、ベッドを上げることができます。 「痛みのスケール」を記入してください(退院日まで) ※ 理学療法士がお部屋に伺い、プログラムに沿った訓練を行います。(別紙参照) 	<p>《リハビリの目安です。目標にしましょう!》</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日目: ベッド上でリハビリを行います。立って歩く練習が始まります。 2日目: 本格的に立って歩く練習を始めます。(できれば歩行器でトイレに行けるようにして下さい) 痛みの具合により車椅子に乗ることができます。 5日目: 歩行器を使っての歩行ができるようにしましょう なるべく車椅子を使わないようにしましょう。 7～12日目: 杖を使っての歩行訓練を開始します。 			

※ お身体の状態により内容を変更する場合があります。また、入院費概算は、入院経過や治療内容により増減する場合がありますので、予めご了承ください。